

玉垣小学校だより

令和2年7月30日（木）学校通信 第7号

あんぜん きそくただ せいかつ 安全で規則正しい生活を！

早いもので、1学期が終わり、子どもたちが楽しみにしている夏休みがやってきました。夏季休業中は、子どもたちが日ごろ得難い体験を積むことのできる絶好の機会です。しかし、夏季休業に入ると、学校の規則正しい生活と違い、家庭での自由な生活が中心となるため、不規則・不摂生な生活に陥りやすく、非行や事故の発生が懸念されます。そこで、学校から配布します「子どもたちが健全に育つために」を親子でご覧いただき、安全で、有意義に過ごしてほしいと思います。8月24日には、全校児童が元気に登校してくることを願っています。

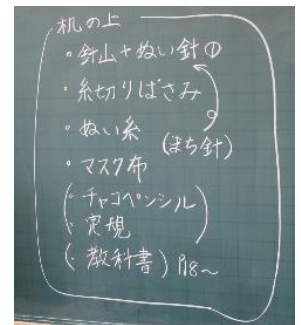


本校の教育活動に、ご理解とご協力及びご支援くださいました保護者の皆様、そして地域の皆様に、心より感謝いたします。ありがとうございました。

ねんせい 6年生 ぶんく ちようせん マスク作りに挑戦しました

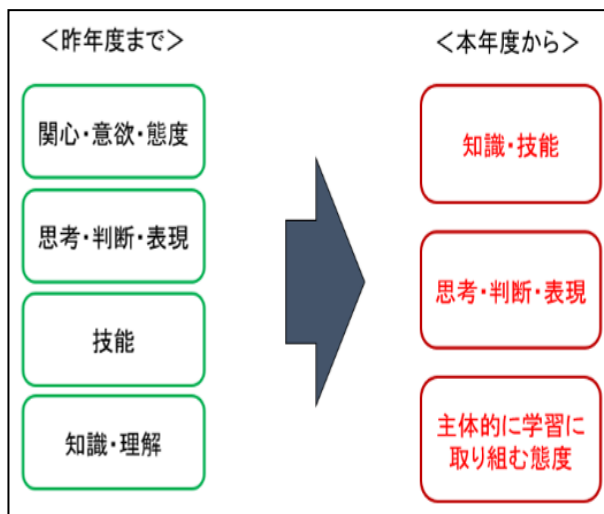
6年生が家庭科の時間に、マスク作りに取り組みました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、調理実習をすることができません。そのため、学習内容の入れ替えが必要となりました。自分たちの感染予防になるということでマスクを作りました。

みんな真剣な表情で、マスク作りに集中していました。作ったマスクは、自分が使うために作っている児童が多いようでしたが、中には兄弟姉妹のために作っている児童もいました。この経験を生かして、夏休みに、家族のためのマスク作りに取り組んでみてはいかがでしょうか。



今年度から あゆみの様式 変わります

今年度から鈴鹿市のすべての小学校で、学期末に手渡される通知表（本校では「あゆみ」）の様式が統一されました。これは、令和2年度から小学校で全面実施となった「学習指導要領」において、子どもたちが身につけた力を、各教科の目標に照らして、「知識」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点で評価することになったからです。昨年度までのあゆみと比較すると右の図のようになります。3観点については以下の通りです。



知識・技能

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価するとともに、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりできているかどうかを評価します。

思考・判断・表現

各教科等の知識及び技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が身についているかどうかを評価します。

主体的に学習に取り組む態度

「知識及び技能」を習得したり、「思考力・判断力・表現力等」を身につけたりするために、粘り強く取り組んだり、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤したりするなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているかどうか評価します。

「あゆみ」は、学校と家庭との連携のためにあり、子どものよさや可能性を伸ばすことをめざしています。学校における日常の学習や生活の様子について、子どもたち一人一人が各学期末の終了時点で、どの程度到達できているかを評価したものです。子どもたちが次のめあてに向かって、さらに意欲を高めることができるよう、お声がけしていただきたいと思います。